

N25b

## Line-profile Variability of the Be Star $\lambda$ Eri From Campaigns in 1994

神戸栄治 (防衛大地球科学)、Fabregat, J. (Valencia 大)、平田龍幸 (京大理)、Be Star Campaign Team

早期型星のスペクトル線輪郭や測光観測にみられる短時間変動の原因及びその原因と Be 星の質量放出機構の関係を探るために国際共同観測キャンペーンを実施している。本講演では、 $\lambda$  Eri 星の観測結果を紹介する。

この星は早期型線輪郭変化星の代表的な星で、これまでの観測から、約 0.7 日の強い周期性とランダムな変化があることが知られている。1994 年の我々のキャンペーン観測からは、1) 複数の周期が存在する可能性があること、また 2) 0.7 日周期に関係した変化はかなり複雑で、ランダムと考えられている変化の少なくとも一部はこの周期に関係していること、などがわかった。特に 2) に関しては、変化が恒星振動だと仮定しフーリエ解析をベースにした手法を用いると、 $l = |m|$  でないモードによる振動が示唆される。講演では、さらに詳しい線輪郭変化の解析について触れこれらの星での短時間変動の原因についての考察を行ないたい。